

アクションボットの4つのエレメント



[WalkMeのアクションボット](#)は、エンドユーザーがボットと自然に会話しながら、さまざまなプラットフォームでタスクを実行できるようにします。例えば、人事システムにログインする代わりに、アクションボットで休暇を申請することができるようになります。

1. アクションボットランチャー

アクションボットランチャーはサイトに表示され、クリックするとアクションボットのチャットボックスが開きます。

作成する手順

- 選択したボットに入ります。
- イニシエーターセクションで、[Default ActionBot Launcher] (デフォルトのアクションボットランチャー) を選択します。ランチャーにボットにちなんだ名前を付けます。

2. ボット

特定のボットが様々な会話を「保持」し、ディスパッチャーとして動作します。ユーザーの意図を認識し、適切な会話を割り当てます。 [ボットの作成についての詳細を読む。](#)

管理するすべてのシステムにボットが存在する場合があります。

例えばSalesforce向けのボットが1つあり、外向きシステム向けのボットが別にあるなどの場合です。

ボットの外観やフィールド、ボタン、あいさつ、エラーメッセージなどをカスタマイズすることができます。

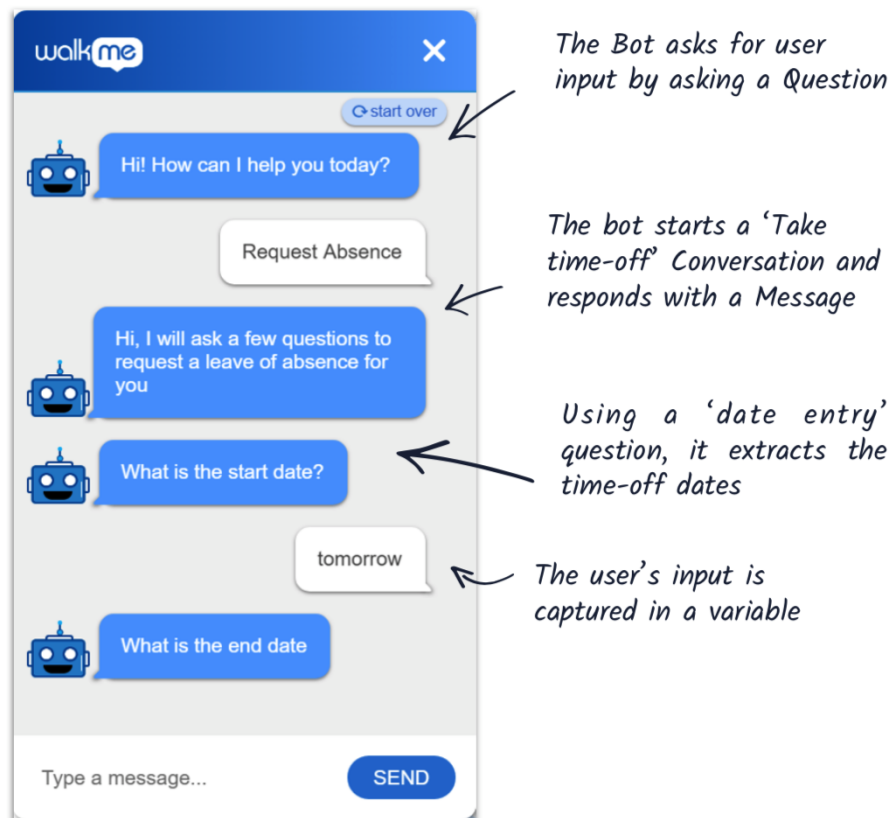


3. 会話

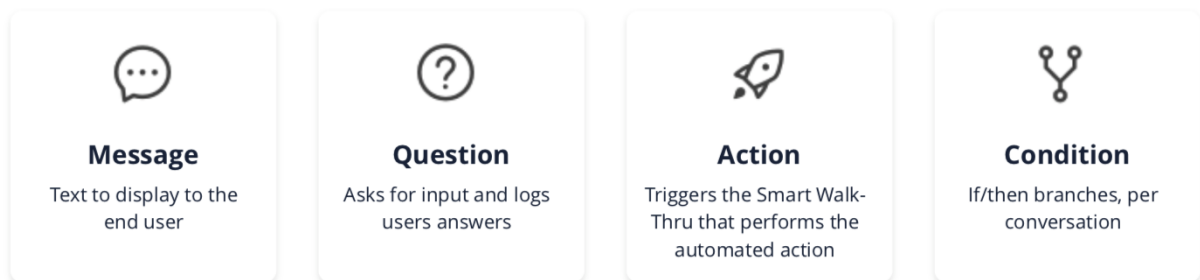
会話とは、ボットが行うプロセスのことです。 [会話の作成についての詳細を読む。](#)

例えば、「休暇を取る」の会話は以下ようになります。

- ユーザーに質問をします。
- ユーザーの回答を変数としてログに加えます。
- アクションを使用してHRシステムに自動的に回答を挿入します。



The 4 Conversation elements



4. アクション

会話は自動化されたアクションの実行または終了を目的としています（例えば、集められた日付をHRシステムに挿入して休暇を取得する、エンドユーザーがNPSSurveysを完了した時にメールを受信する、など）。

アクションには、接続の送信、新しい会話の開始または次のWalkMeアイテムの種類の開始を含めることができます：スマートウォークスルー、サーベイ、シャウトアウト、チャトル、リソース、ライブチャット、メニューを開く□

スマートウォークスルーと接続アクションの使用方法については、以下のセクションを参照してください。アクションタイプの選択が求められるメニューオープンを除いた残りのアクションは、これに類似しています。

スマートウォークスルー

[スマートウォークスルーの自動化の詳細はこちらをご覧ください。](#)

次のように、会話をスマートウォークスルーに接続します。

- 新しいスマートウォークスルーを作成します。
- 新しい自動ステップ機能を使用してステップを記録します。
- 「テキストを入力する」オプションを使用する場合、以下のフォーマットに従ってください
`{ValueFromTheQuestion}`
- 会話>アクションに移動して上記のSWTを割り当て、変数を一致させます。

Action settings

* Action Name ⓘ

insert time-off request

* Action Type

WalkMe Smart Walk-Thru

Smart Walk-Thru ⓘ

Request time-off SWT (554721)

Data The Smart Walk-Thru Requires ⓘ

Enter Start Date

Name As

`${StartDate}`



+ ADD FIELD

* Delay ⓘ

1000

Milliseconds

SAVE ACTION TO THE CONVERSATION

接続

接続とは、ボットの会話アクションとして外部のAPIをトリガーする機能です。

会話ではAPIが必要とするすべての情報を収集してトリガーし、ユーザーに代わってアクションを実行することができます。

注：

接続先は作成済みである必要があります。

次のように、接続先に会話を接続します。

- ドロップダウンからアクションタイプ「WalkMe接続」を選択します。
- 既存の接続先を選択します。
- 必要なすべてのプロパティが追加されていることについて、確認することが重要です
(Name As 名前の変更) プロパティは自動入力される必要があります、接続先プラットフォームと同じであることを確認してください)。
- 「会話にアクションを保存する」ボタンをクリックします。

Action Type

Call Connection ?

Select Call Connection Destination ?

testGet (419)

TEST

Stop Conversation on a failure ?

☐

Data the WalkMe Connection Call Sends ? [raw ?](#)

UserInputA Name as inputDataA

+ ADD FIELD

Response Data Mapping ?

Name ?	Type ?	Path ?	Default value ?	Error value ?	
OutputDataA	Boolean	message.results[0].A	false	false	

+ ADD FIELD